

加建第 525号
平成29年 3月22日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

加美町長 猪股 洋文



「鳴瀬川水系鳴瀬川総合開発事業に係る環境影響評価方法書」に対する意見について

平成29年 2月17日付け環対第148号で通知のありました、鳴瀬川水系鳴瀬川総合開発事業に係る環境影響評価方法書に対する、環境影響評価法（平成9年法律第81号）第10条第2項の規定による意見について下記のとおり回答いたします。

記

1. 環境影響評価を行う過程において、項目の選定などに係る事項に新たな事情が発生した場合は、実情に応じて選定した項目並びに手法などの見直しの検討を行うとともに、追加的に調査及び予測、評価を行うなどの適切な対応を図ること。
2. 事業計画を詳細に進めるにあたっては周辺環境の保全並びに人的影響に最大限に配慮するとともに、地域住民の理解を得ること。
3. 環境影響の予測及び評価にあたっては、できる限り定量的な手法を用いること。

加美町建設課 課長補佐 村山昭博
TEL0229-63-3116 FAX0229-63-3398
Eメール kensetu@town.kami.miyagi.jp

